

平成 28 年度第 2 回（第 47 回）日本産業精神保健学会研修セミナー  
あなたの職場の「治療と就労の両立支援」を考える  
～今までの支援とこれからの支援～

平成 28 年 2 月、厚生省は「治療と就労の両立支援」のためのガイドラインを公表しました。ここでは、がんなどの治療が必要な疾病を抱える労働者に対して、メンタルヘルス面への配慮が必要であることも示されています。仕事をしながら治療を続けることが可能となる一方で、仕事上の理由で治療を受けることができないケースもあるようです。労働人口の減少と高齢化の時代を迎えている現在、職場の貴重な労働力を失うことなく、また労働者が経済的支柱や社会参加の場を失うことなく就労を継続するための支援が何より重要です。今までの両立支援とこれからの両立支援について、ご一緒に考えてみませんか？

**1. 主催者** 日本産業精神保健学会教育・研修委員会/産業看護職部会/心理職部会

**2. 研修会名称** 第47回日本産業精神保健学会研修セミナー

**3. 開催年月日** 平成 29 年 3 月 18 日（土曜日） 午後 2 時より午後 5 時まで

**4. 開催場所** 東海大学高輪キャンパス 2号館2階 2201教室（東京都港区高輪2-3-23）  
[http://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic\\_map/shared/pdf/takanawa\\_campus.pdf](http://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic_map/shared/pdf/takanawa_campus.pdf)  
（白金高輪駅下車、徒歩約8分 もしくは、泉岳寺駅下車、徒歩約10分）

**5. 研修内容**

14:00 開会挨拶 角田透（杏林大学 名誉教授）

14:10～17:00

【座長】 松井知子（杏林大学保健学部健康福祉学科）  
錦戸典子（東海大学健康科学部）

【シンポジスト】

- ・産業看護職の立場から 岡田睦美（富士通㈱）
- ・心理職の立場から 松浦真澄（東京理科大）
- ・産業医の立場から 岩崎明夫（産業医科大学 作業関連疾患予防学研究室）

17:00 閉会挨拶 錦戸典子（東海大学健康科学部）

**6. 受講定員** 50名予定

**7. 参加費（当日支払）**

|            |        |
|------------|--------|
| 産業精神保健学会会員 | 3,000円 |
| 会員でない方     | 5,000円 |

**8. 申し込み方法（平成 29 年 3 月 15 日まで）**

ファックスにて「①住所、②氏名、③所属、④連絡先電話番号・メールアドレス、および⑤産業精神保健学会会員または非会員の別」を明記してお申し込みください。

**9. 申込先・問い合わせ先**

〒181-8611

東京都三鷹市新川6-20-2

杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室

研修セミナー事務局

ファックス：0422-44-0841（問い合わせは 0422-47-5512 内線 3460）

## 10. その他

日本産業精神保健学会専門職制度の規定単位（10単位）申請中。

日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度の専門研修（2単位）申請中。